

医療ガス配管設備保守業務 特記仕様書

この業務は、委託業務共通仕様書に基づくほか、この特記仕様書により実施するものとする。この仕様書は、業務の概要を示すものであり、ここに記載されていない細部の事項については、発注者と受注者が協議し決定するものとする。

1 総則

1-1 一般事項

本仕様書は、地方独立行政法人埼玉県立病院機構（以下「発注者」という。）が発注する医療ガス配管設備保守業務（以下「本業務」という。）の適正な履行の確保を図るため、契約約款（以下「約款」という）第1条第1項に規定する仕様書として、本委託に必要な事項を定めるものとする。また、受注者は、本業務がセンターの運営に重要な業務であることを認識し、本仕様書に定めるほか、関係法令を遵守し、円滑な業務の遂行に努めるものとする。

1-2 適用範囲

受注者は、約款、及び本特記仕様書の定めるところにより、本業務を履行するものとする。

1-3 提出書類

- (1) 受注者は、指定の期日までに、発注者の定める様式により、別表の書類を提出する。
- (2) 受注者は、提出した書類に変更が生じた時は、直ちに変更届を提出する。
- (3) 受注者は、業務履行関係書類を常に、監督員に提出できるように整備しておく。

2 安全管理

2-1 一般事項

受注者は、常に安全に留意して現場を管理し、災害を防止するために、従業員及び公衆の安全衛生を図るため常に細心の注意を払い、労働安全衛生法規等を遵守する。

2-2 事故の防止

- (1) 受注者は、業務履行に必要な安全管理者、業務責任者等を配置して、安全管理と事故防止に努める。

- (2) 受注者は、業務履行に当たり、使用する機械・器具の点検整備を行い、取扱いに当たっては、熟練者が操作し、事故を未然に防止する。

2-3 事故報告

受注者は、業務履行中、万一事故が発生したときは、必要な措置を講ずるとともに事故発生の原因及び経過並びに事故による被害の内容等を速やかに監督員に報告しなければならない。

2-4 後片付け

受注者は、業務の完了までに現場内の清掃を行い、付近施設に損傷を与えた場合は修復する。

3 業務履行

3-1 工程及び現場監理

- (1) 受注者は、監督員の承諾を受けた工程表・実施計画書に従い、業務の円滑な履行と適正な管理を行う。
- (2) 業務にあたっては、高度な小児専門病院である当センターの特殊性を十分理解し、以下の事項について注意すること。
- ア 患者に対する安全を心がけ、安静療養を妨げないこと。
- イ 業務上知り得た発注者の秘密については、他に漏らさないこと。

3-2 就業時間

受注者は、業務の履行時間については、あらかじめ発注者と協議する。

4 業務内容

4-1 業務場所

埼玉県立小児医療センター

埼玉県さいたま市中央区新都心1番地2

4-2 業務対象機器

(1) 点検対象機器

全自動切替式マニホールド（予備酸素、笑気、窒素、炭酸）	4 台
-----------------------------	-----

ボンベ連結管	58 本
マニホールド電源盤	1 面
空気減圧装置	1 式
窒素減圧装置	1 式
医療ガス供給モニター	1 式
圧縮空気供給装置 (11kW×3、操作盤、1500 L タンク、フィルター類)	1 式
吸引装置 (11kW×2、操作盤、1500L リザーバータンク×2、フィルター類)	1 式
感染用吸引装置 (1.5kW×2、操作盤、500L タンク、フィルター類)	1 式
医療ガス圧力監視盤	13 面
壁型アウトレット	2,075 個
天吊型アウトレット	9 個
炭酸用アウトレット	10 個
窒素用アウトレット	9 個
余剰麻酔ガス排出用アウトレット	61 個
シャットオフバルブ	86 個
シーリングペンダント	76 台

(2) 定置式液化酸素供給設備

液化酸素タンク (4900L 型)	1 基
-------------------	-----

4-3 定期保守業務

受注者は、保守業務を実施するために、保守技術員を現場に遣し別添「医療ガス配管設備定期点検要領」、及び「液化酸素タンク定期検査要領」に基づき、下記のとおり実施すること。

(1) 点検対象機器

機能点検 年1回 6月

外観点検 年3回 3月、9月、12月

(2) 定置型液化酸素供給設備

定期検査 年1回 3月

※月はおよその目安とする。

4－4 定期保守点検以外の措置

受注者は、定期保守点検のほか、不時の障害等、発注者から呼び出しを受けたときは、直ちに保守技術員を現場に派遣し、監督員の指示にしたがい、必要な保守点検を行うこと。

4－5 実施計画表及び実施完了報告書の提出

受注者は、実施計画表を速やかに提出すること。また、業務完了後は速やかに実施報告書を提出すること。業務とは契約内の各点検作業を示し、各点検作業完了の都度、業務完了報告を書面にて行うこと。

4－6 請求

受注者は各点検作業完了の業務完了報告を書面にて行った後、委託料支払い内訳書に準じて発注者へ請求を行うこと。詳細は委託契約約款第10条、第11条の内容を参照すること。

4－7 負担区分

業務に必要なエアフィルター、除菌フィルター用部品（エレメント）、消耗品類（ダイヤフラム、シート、Ｏリング、アウトレットパッキン、ゴムひも等）及び用紙類は受注者の負担とする。

別表 提出書類

番号	名称	部数	摘要
1	業務責任者等通知書	1 部	契約の日から 7 日以内
2	業務従事者名簿	1 部	契約の日から 7 日以内 従事者に変更があった日から 7 日以内
3	誓約書	1 部	契約の日から 7 日以内
4	実施工程表	1 部	契約の日から 1 4 日以内
5	実施計画書	1 部	
6	打合せ議事録	1 部	
7	日報	1 部	
8	点検報告書	1 部	
9	再委託通知書	1 部	必要な場合
10	事故報告書	1 部	〃
11	業務完了通知書	1 部	〃
12	その他必要なもの	1 部	〃